



学校だより

令和元年11月29日
12月号
調布市立第一小学校
校長 川島 隆宏

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho/>

TEL042(481)7636

『ひばり音楽祭』を終えて

ひばり音楽祭実行委員長 田代 光明

【みんなで一つの音色を奏で 感動を届けよう】

代表委員の児童が中心となって考えた今年度のひばり音楽祭のスローガン。練習がうまくいかないときや、なかなか上達しないときに仲間と協力すること、支えあうこと、努力することの大切さを思い出させてくれるすてきなスローガンだったと思っています。この音楽祭をつくり上げていく中で学んだ協力、支えあい、努力などの力は、今後の子供たちの成長に大いに生かせることだと思います。

先月22日、6年生の代表児童による「このひばり音楽祭で得た友達との絆を、これからの学校生活に生かしていきたいと思っています。」との言葉で、第23回ひばり音楽祭が無事終了しました。鑑賞いただいた皆様の大きな拍手と温かい眼差しは、子供たちにとって何よりの励みになったと思います。保護者や地域の方々の御協力が音楽祭の成功をもたらし、子供たちの成長を支えていると強く感じました。今回の音楽祭では、座席数の関係で出演学年の保護者2名分を1階に確保し、入れ替え制にさせていただきました。入れ替えの際の混乱が予想されましたが、PTA本部役員の方々の御協力ですムーズに入れ替えを行うことができました。ありがとうございました。

音楽は、「リズム」「メロディー」「ハーモニー」の3つの要素で成り立っています。このうち、「リズム」と「メロディー」は音楽の基礎と考えられます。1台の楽器による演奏であっても、基礎がしっかりとしていれば、一人でも素晴らしい音楽をつくり出していくことができます。しかし、もう一つの要素である「ハーモニー」をつくり出すためには、しっかりとした基礎の上に、協力や協調、互いに高め合おうとする意欲といった『他との関わり』がきちんとできなければなりません。スローガンが意味していた一人一人の“努力”だけでなく“仲間と協力する”ことや“支え合う”ことを大切にする体験を通し、ひばり音楽祭が子供たちの心に残る行事となったことをうれしく思います。



12月の生活目標 身のまわりの整理整頓をしよう

学習用具など、自分の持ち物を整理できているでしょうか。

学習の準備を手際よくするためにも、整理整頓の習慣を育て、物をなくしたり落としたりしないで大切にすることを養っていきたいと思います。